



福島県立梁川高等学校
令和元年7月2日
校長だより
知性 誠実 責任
第 28 号

■ 高等学校説明会

前号に引き続き、梁川高校の学校紹介をします。今回は入試制度と本校の特徴についてです。

梁川高校の入試【前期選抜】

特色選抜

学科: 全日制普通科
募集枠: 定員の40%程度
志願してほしい生徒像:
①進路目標の実現に向けて地道な努力を継続できる者
②部活動・生徒会活動などで主体的に活動できる者
③基本的な生活習慣が確立しており、率先して規律を守り、良識ある行動がとれる者
選抜方法: 学力検査(5教科250点満点)
調査書(195点満点) 志願理由書
個人面接(40点満点) 作文(20点満点)

現在の中学3年生が受験する高校入試では、3月に前期選抜を実施します。前期選抜には、特色選抜と一般選抜があります。特色選抜では、募集定員の40%程度を募集枠としています。3つの志願してほしい生徒像を示し、事前に提出する志願理由書と調査書、当日に行う学力検査と個人面接に加えて、梁川高校では作文を実施します。

梁川高校の入試【前期選抜】

一般選抜

学科: 全日制普通科
募集定員: 80名(予定) - 特色選抜合格者
選抜方法: 学力検査(5教科250点満点)
調査書(250点満点)
個人面接(段階評価)
学力検査と調査書の成績の比重は同等

前期選抜では、まず特色選抜の合否を決め、一般選抜の募集人数が決まります。一般選抜では、事前に提出する調査書、当日に行う学力検査と個人面接により合否を判定します。学力検査と調査書の成績の比重は同等です。出願は、特色選抜と一般選抜の両方にできます。また、一般選抜だけでもかまいません。

梁川高校の入試【後期選抜】

後期選抜

学科: 全日制普通科
選抜方法: 調査書(190点満点)
個人面接(60点満点)
作文(20点満点)

後期選抜は、前期選抜が終了し、合格者が募集定員に満たない場合に実施されるものです。すでに学力検査は前期選抜の際に実施しているため行わず、調査書と後期選抜当日に行われる個人面接と作文により合格者を決めるようになります。

在校生・卒業生からのメッセージ

僕は生徒会役員として活動しています。梁川高校の魅力は先生と生徒のコミュニケーションが取りやすい環境にあることです。梁高で将来の夢を探してみませんか。

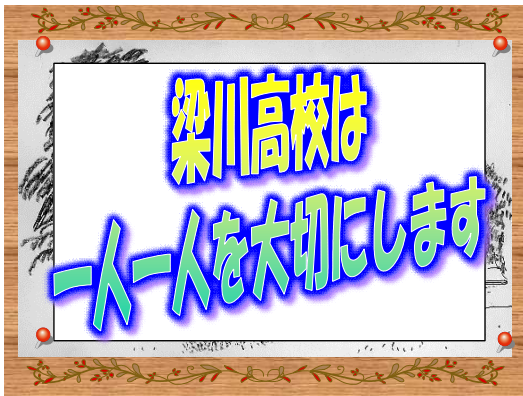
私は生徒会役員として活動しています。梁川高校の魅力は少数での学び直しの授業があり、基礎学力をしっかり身につける事ができることです。先生と生徒の距離も近く仲がよいですよ。皆さんの入学をお待ちしています。

私はソフトテニス部に所属しています。梁川高校の魅力は部活や委員会、楽しい行事があり、よい思い出ができることです。支え合う仲間や優しくおもしろい先輩たちに出会えるので、ぜひ入学してください。

僕は生徒会役員として活動しています。梁川高校の魅力は中学の時に分からなかった学習内容を挽回するチャンスがあるところです。梁高に入学し苦手を克服しませんか。

在校生や卒業生のメッセージからは、生徒と先生の距離が近く話しやすいこと、中学の学習内容の復習などの学び直しにより、基礎学力が身に付くことなどがわかります。

卒業生の中には、福島学院大学に進学し、今年の4月から福島県職員として活躍している方もいます。



梁川高校の最大の特徴は何ですかと言われたら、生徒一人一人を大切にすることとなります。約100名の生徒に対して、教員が25名います。生徒4名につき教員1名の計算になります。教員が生徒一人一人のことをよく把握し、その生徒に寄り添った指導を行っています。



梁川高校の最大の使命は、生徒の進路希望を100%叶えることです。そのためには、基礎学力を身につけ、コミュニケーション力をつけなければなりません。自分の考えや思いを自分の言葉で話したり書いたりする力が求められます。



梁川高校は、この100年の間に1万3千人を超える卒業生を世に送り出し、社会に貢献してきました。長い歴史と伝統をもつ梁川高校が目指しているのは、社会、特に地域社会に貢献できる人材を育成することです。

生徒の7割は、伊達市および伊達郡から通学しています。また、毎年、地元への就職を希望する生徒が多く、様々な事業所で活躍しています。